

ららら通信

2021年 3号
発行 関谷幸子

『西吾妻×天元台高原×白布温泉エリアリノベーションプロジェクト』

●令和2年度重点事業として令和6年までの継続事業が始まりました。令和3年度においても、市政運営方針で地域経済の回復成長に向けた取組をして、にぎわいの創出や人口交流の拡大につなげるとしております。このプロジェクト2年目を迎えて、どこまで進んでいるかを議会に於いて質問しました。

東北6県において、4月からデストネイトキャンペーンも始まります。このコロナ禍の中で厳しい状況だったとは思いますが、この一年、これをチャンスに変えて、持続可能なプロジェクト事業としていくためにも、どのような政策を考えているのか質問しました。特に、この事業は成功していただきたいと私は強く思っております。



市議の天元台登山

プロジェクトの概要

●令和2年度から令和6年までの5か年を事業期間として、本市山岳観光の拠点の西吾妻山・天元台公園・白布温泉を一体のエリアと捉え、関係機関が一体となり、ハードとソフトの事業を戦略的に展開していくことで魅力あふれるエリアに再生し、にぎわいを取り戻すことで地域経済を活性化させ、事業終了後も継続的に発展的に自走できるような体制を構築するものです。

●初年度であります令和2年度に、令和2年6月にエリア内の全関係者と金融機関を含む関係団体及び市で構成する事業共同体として「天元台×リボン協議会」を新たに立ち上げ、事務局体制を整えた上で各種事業への取組に着手。

その中で、パノラマ遊覧用圧雪車キャビンや電動アクティブレンタサイクルの整備のほか、

事業の骨格を固めるため、地域づくりの専門家やコーディネーターの下、2年目を以降のプロジェクト運営の指針となる計画策定を進めている。



今後は専門家を招いた講演会及び勉強会の開催や住民参加型のワークショップなどによる検討を重ね、このエリアとして今後向かいたい未来やターゲット像を明確にした上で、関係者全員で共有するとともに、それらを実現していくための具体的な一つ一つのアクションを整理したロードマップの策定を今年3月中に完成させる予定です。

○地域に暮らし働く人々が自分たち自身でプロジェクトを運営していく力を身につける。

○地域の支援や魅力を見つめ直すことで自らの生活、自然環境、観光を調和させながら、持続可能な地域づくりを行うための実効性の高い計画策定。

○今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、プロジェクト全体における準備期として、将来を見据え、エリアの関係者が一つのチームとなってプロジェクトを運営。



感染症対策へのご協力をお願いします

人との接触を8割減らす、10のポイント

参考資料1

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守るよう、日常生活を見直してみよう。

- 1 ビデオ通話でオンライン帰省
- 2 スーパーは1人または少人数ですいている時間に
- 3 ジョギングは少人数で公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 4 待てる買い物は通販で
- 5 飲み会はオンラインで
- 6 診療は遠隔診療
定期受診は間隔を調整
- 7 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- 8 飲食は持ち帰り、宅配も
- 9 仕事は在宅勤務
通勤は医師・インフラ・物流など社会機能維持のために
- 10 会話はマスクをつけて

3つの密を避けましょう

1. 換気の悪い密閉空間
2. 多数が集まる密集場所
3. 間近で会話や発声をする密接場面

手洗い
咳エチケット
換気や、健康管理も、同様に重要です。

発熱や咳などの「症状がある」場合

かかりつけ医療機関
ある

電話相談

かかりつけ医療機関
☎ 診察券の電話番号
受診前に、必ず電話で受診相談をお願いします。

・相談を受けた医療機関で対応できないときは最寄りの対応医療機関をご案内します。

発熱等の患者の診療や検査を行う「診療・検査医療機関」が診察します。

かかりつけ医療機関
ない(又は休診)

電話相談

受診相談コールセンター
☎ 0120-88-0006 (フリーダイヤル)
24時間受付しております。(土日祝日も含む)

ご案内

「症状がない」場合

・感染していないか心配
・予防方法を聞きたい等

電話相談

一般相談コールセンター
☎ 0120-56-7383 (フリーダイヤル)
受付時間 8:30~18:00 (土日祝日も含む)

厚生労働省「電話相談」
☎ 0120-56-5653 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~21:00 (土日祝日も含む)

※コロナに関するお問い合わせは「関谷」まで

これまでの活動

猿害対策でネット貼りを習いました!



<米沢の発展につながる

ヒントを頂きました>



復興支援事業で相馬市へ



台湾の高校生と。教育旅行にて。

コロナで生徒さんが少なかったです。。

東日本大震災から

10年目を観察しました。



石巻市の議会議室にて。



着物議会にて



<大地からエネルギーをもらって頑張っています>